

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	コロナ禍で外出支援が出来ていない。施設周りなどを散歩程度に留まっている。法人の方針もある為コロナ以前までは難しくとも初詣や買い物で代理ではなく自己にて選べるようにしたい。	定期的な外出をする。	コロナ禍の状況を見ながら外の換気の良い場所から少しずつ出来る範囲を増やしていく。状況次第で外出不可になることも有ると思うが頑張って支援していきたい。	1～2年
2	43	トイレの個室が2室で、常に個室待ちの状態が多く出来れば個室の数を増やして待ち時間を減らし更なる排泄の自立を目指したい。	2個ある男性用の小便器のスペースを活用して個室の増設し個室待ちの状態を解消する。	現在のコロナ禍の状況に置いて優先順位を考えた場合、予算・費用の関係もある為すぐに改築とはいかないが数年後を目標として取り組んでいきたい。	3～5年
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。